

こども ほん かんそうぶん
子供:本の感想文より

ねんせい
4年生

- ・とても迫^{はきりよく}力^{わだし}があり、私^{もの}もこの物^し語^{あい}のようなバレーの試合^{おも}をやりたいと思いました。（『ハイキュー！！』）
- ・ぼくは、「やだやだ」を言^いわないで家^{いえ}の手伝^{てつだ}いをしようと思いました。（『おぼけのやだもん』）
- ・初めてミステリーを^{はじ}読^よみました。次^{つぎ}にどうなるのかと予想^よしながら読^よむと面白^{おもしろ}かったです。（『怪盗アルセーヌ・ルパン』）
- ・いつくるか分^わからない災害^{さいがい}への準備^{じゅんび}は大事^{だいじ}だと思いました。（『大災害のサバイバル』）
- ・お金^{かね}は自分^{じぶん}のため、未来^{みらい}のため、誰^{だれ}かのため^{つか}に使う^{つか}ことが分^わかりました。お母^{かあ}さんにプレゼント^かを買^かってあげたら喜^{よろこ}んでくれたので、これから誰^{だれ}かのためにお金^{かね}を使^{つか}いたいと思いました。（『おかねによいかい』）
- ・ぼくのいい一日^{いちにち}は、学校^{がっこう}で笑^{わら}って過^すごせて、帰^{かえ}って家族^{かぞく}と過^すごせることだと思^{おも}いました。（『いい一日ってなあに？』）

うち かた ファミリー 読書 かんそう
お家の方:ファミリー読書の感想より

- ・子供^{こども}にぜひ読^よんでと勧め^{すす}められた素敵^{すてき}な一冊^{いっさつ}に出会^でえて、良^よかったと思^{おも}いました。
- ・読^よみ聞^きかせの機^き会^{かい}が減^へっていたので、一^{いっしょ}緒^{しょ}に本^{ほん}を選^{えら}んで同^{おな}じ時^じ間^{かん}を共^{きょうゆう}有^{たの}できて楽^{たの}しかったです。
- ・数^{すうねんまえ}年前^{まえ}まではにぎやかに話^{はな}しながら一^{いっしょ}緒^{しょ}に読^よんでいましたが、4年生^{ねんせい}になり静^{しず}かに集^{しゅうちゅう}中^{ちゅう}して読^{どくしよ}書^{しよ}している姿^{すがた}に成^{せい}長^{ちやう}を感じ^{かん}ました。
- ・いつの間^まにか、字^じ数^{すう}がた^くさんある本^{ほん}を読^よめるようになってい^{おどろ}ることに驚^{おどろ}きました。
- ・同^{おな}じ本^{ほん}を読^よんだ後^{あと}、物^{もの}語^ごを振^{かえ}り返^{たが}って互^{かんそう}いに感^い想^あを言^あい合^あったことがとて^{たの}も楽^{たの}しかったです。
- ・昼^{ひる}は外^{そと}でた^{あそ}くさん遊^よび、夜^{よる}はゆ^{どくしよ}っくり読^よ書^{しよ}をし、とて^よも良^{れんきゅう}い連^{せい}休^{かつ}の生^{せい}活^{かつ}リズ^{リズム}ムでし^た。

こども ほん かんそうぶん
子供:本の感想文より

ねんせい
5年生

- ・残念^{ざんねん}だ^いけど一^{いっしょう}生^{けんめい}懸命^{しん}に進^か化^いしてな^いんとか生^{のこ}き残^{せいぶつ}る生^{じてん}物^{ぶつ}はすごいと思^{おも}いました。（『ざんねんないきもの事典』）
- ・本^{ほん}に書^かいてある大^{だい}ピン^{わだし}チは、私^{わたし}にもよくあることばかりで、とて^{きょうかん}も共^{きょうかん}感^{かん}でき^{すかん}ました。（『大ピンチ図鑑』）
- ・それ^くそれ^この国^この国^こ旗^きについ^{くわ}て詳^ししく知^{たの}ることができ、楽^{まな}しく学^{まな}べ^{すかん}ました。（『世界の国旗クイズ図鑑』）
- ・見^みえる人^{ひと}と見^みえない人^{ひと}では、それ^{かん}それ^{かた}感^よじ方^きの良^{ほん}さがあることに気^きづ^ききました。この本^{ほん}を読^よむと、い^みつも見^みている景^{けしき}色^{しんせん}が新^{おち}鮮^{おち}に思^{おも}え^{おち}ます。（『みえるとかみえないとか』）
- ・私^{わたし}も採^{さい}長^{ちやう}補^ほ短^{たん}し、努^{どりよく}力^{つづ}を続^{つづ}けられ^{ひと}る人^{ひと}にな^{おち}りたいと思^{おも}います。（『大人になるまでに身につけたい大切なこと』）
- ・この本^{ほん}を読^よんで、ポジ^きティブな気^き持^もちにな^きれ^もました。（『メメンとモリ』）

うち かた ファミリー 読書 かんそう
お家の方:ファミリー読書の感想より

- ・私^{わたし}が子^こ供^{ども}の頃^{ころ}に読^よんでいた本^{ほん}を同^{おな}じ年^{ねん}齢^{れい}にな^{こども}った子^こ供^{ども}と一^{いっしょ}緒^{しょ}に読^よみ、とて^{たの}も楽^{たの}しい時^じ間^{かん}とな^{すかん}りました。
- ・高^{こう}学^{がく}年^{ねん}にな^より読^よみごたえのある本^{ほん}にチャ^{せい}レ^{ちやう}ン^{かん}ジするよ^{かん}うにな^よったことに、成^{せい}長^{ちやう}を感じ^{かん}ました。
- ・初^{はじ}めてファ^{どくしよ}ミリー読^{ころ}書^{くら}をした頃^{こども}に比^{しゅうちゅう}べて、子^{ほん}供^よがとて^{かん}も集^{かん}中^{かん}して本^{かん}を読^{かん}むよ^{かん}うにな^{かん}ったと感じ^{かん}ました。
- ・子^こ供^{ども}が興^{きやう}味^みをも^{ほん}った本^{ほん}につい^おて互^{たが}い話^{はな}し合^あい、ゆ^あったりとし^{きゅうじつ}た休^す日^よを過^よごせて良^よかったで^よす。
- ・い^{しゅうちゅう}つもゲ^こームばかりに集^{しゅうちゅう}中^こする子^こが、じ^{どくしよ}っくり読^{しゅうちゅう}書^{しゅうちゅう}に集^{すがた}中^みしている姿^うを見^うて、嬉^{うれ}しくな^{うれ}りました。
- ・今^{こん}回の^{かい}ファ^{どくしよ}ミリー読^{どくしよ}書^{しよ}では、家^か族^{ぞく}み^{しよ}んなで図^{しよ}書^{しよ}館^{かん}で本^{ほん}を借^かりて読^{どくしよ}みま^{たの}した。家^か族^{ぞく}で静^{しず}かに読^{どくしよ}書^{しよ}を楽^{たの}しめ^{たの}て良^よかったで^よす。



こども ほん かんそうぶん
子供:本の感想文より

ねんせい
6年生

- ・ウォルトが初^{はじ}めて作^{さく}品^{ひん}を世^よに出^だしたとき、会^{かい}場^{じやう}が笑^{えが}顔^おで溢^{あふ}れていま^{わたし}した。私^{わたし}も人^{ひと}を笑^{えが}顔^おに
- ・この本^{ほん}を読^よんで、授^{じゆぎやう}業^{ぎやう}で分^わか^でらないとこ^{かんが}ろが出^でてきたときは、考^{かんが}えるチャ^{かんが}ンスだとい^{かんが}うこ
- ・北^{きた}里^{ざと}さん^{ねっしん}の熱^{ねっしん}心^{けんきゅう}な研^{けん}究^{きゅう}でた^{ひと}くさん^{しせい}の人^{ひと}をす^きくいま^きした。そ^{せんそう}のあ^{ざんこく}き^{ざんこく}らめ^{おち}ない姿^{おち}勢^{しせい}に心^{こころ}を動^{うご}か
- ・エジ^{おさな}ソン^{ころ}は幼^{しっばい}い頃^{しっばい}からた^{まわ}くさん^{ひと}失^い敗^{けん}をしま^いしたが、そ^いのた^いびに周^{まわ}りの人^{ひと}の意^い見^{けん}を取^とり入^いれ
- ・この物^{もの}語^ごが本^{ほん}当^{とう}にあ^{かあ}ったとい^きうことをお母^きさんか^{せんそう}ら聞^{ざんこく}き、戦^{せん}争^{そう}は残^{ざん}酷^{こく}だと思^{おち}いま^{おち}した。（『エジソン』）
- ・この物^{もの}語^ごが本^{ほん}当^{とう}にあ^{かあ}ったとい^きうことをお母^きさんか^{せんそう}ら聞^{ざんこく}き、戦^{せん}争^{そう}は残^{ざん}酷^{こく}だと思^{おち}いま^{おち}した。（『焼けあとのちかい』）

うち かた ファミリー 読書 かんそう
お家の方:ファミリー読書の感想より

- ・6年生^{ねんせい}にな^{むすか}り難^{ないよう}しい内^{ほん}容^{すこ}の本^よも少^{おもしろ}しづつ読^{ほん}めるよ^みうにな^{おもしろ}ってきたので、ま^{ほん}た面白^みい本^みを見^みつけ^{おもしろ}たら一^{いっしょ}緒^{しょ}に読^よみたい^{おもしろ}なと思^{おもしろ}いま^{おもしろ}した。
- ・休^{やす}みが一^{いちにち}日^{にち}しかとれ^{どくしよ}なかつたので^{すこ}すが、ファ^{どくしよ}ミリー読^{すこ}書^{すこ}で少^{こども}しでも子^か供^かと関^{かん}わりをも^{かん}つ
- ・読^{じかん}書^{つく}をするこ^よとで、メ^{どくしよ}ディ^{しよ}アの時^じ間^{かん}が減^へりま^{どくしよ}した。こ^{しよ}れから読^{しよ}書^{かん}の習^み慣^{かん}が身^みについ^{かん}てほ
- ・子^{こども}供^{ども}が、本^{ほん}を読^よんだ後^{あと}にし^{かん}っかりとし^{かん}た感^{かん}想^{かん}を書^かくよ^{かん}うにな^{おどろ}ったことに驚^{おどろ}きま^{おどろ}した。
- ・家^か族^{ぞく}で防^{ぼう}災^{さい}の本^{ほん}を読^よみました。み^{ぼうさい}んなで防^{ぼうさい}災^{さい}グ^みズ^なの^{おこな}見^み直^{おこな}しを^{おこな}行^{おこな}い、い^{おこな}ざとい^{おこな}うとき^{おこな}の
- ・ファ^{どくしよ}ミリー読^{しよ}書^{かん}とい^{かん}う機^{かん}会^{かん}に、家^か族^{ぞく}で一^{いっしょ}緒^{しょ}に過^かご^かせる時^し間^{かん}が幸^{しあわ}せだと思^{おち}いま^{おち}した。



- ・今^{こん}回^{かい}ご紹^{しょう}介^{かい}した感^{かん}想^{そう}文^{ぶん}のほ^{かん}かにも、すば^{かん}らしい感^{かん}想^{そう}をた^{かん}くさん^{かん}い^{かん}た^{かん}きま^{かん}した。
- ・子^こ供^{ども}達^{たち}は、本^{ほん}を読^よんで感^{かん}じ^{かん}たこ^{しぶん}とや自^{おち}分^{ぶん}の思^しい^{ぶん}を、し^{ぶん}っか^{ぶん}り文^{ぶん}章^{しょう}で書^かいてくれ^かれました。
- ・お家^{うち}の方^{かた}には、ファ^{どくしよ}ミリー読^{とお}書^{ふか}を通^{こども}して深^きま^すった子^し供^{かん}の絆^{きずな}や、成^{せい}長^{ちやう}を感じ^{かん}るこ^{かん}がで
- ・きたエ^{きやう}ピソ^{きやう}ードを、た^よくさん^よお寄^きせ^きい^きた^ききま^きした。ご協^{きやう}力^{りよく}あ^きりがとうご^きざいま^きした。
- ・ぜ^かびこ^かれから家^か族^{ぞく}でファ^{どくしよ}ミリー読^{だの}書^{しよ}を楽^{しよ}しん^{しよ}でみ^{しよ}てく^{しよ}ださ^{しよ}い！

